

# 手話啓発のオリジナル漫画が完成

～市内小中学校の児童・生徒へ配布～

市では、「野田市手話言語条例」を令和2年4月1日に施行し、手話は言語であることや手話の普及啓発を進め、共生社会の実現に向け取り組んでいる。

小中学生に対する啓発のため、絵本や漫画によるオリジナル啓発冊子を作成した。この冊子は、年齢層に応じ3種類あり、小学校低学年向けには絵本、小学校高学年向けと中学生向けには漫画によるもので、社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会に監修をお願いし、聴覚に障がいがある人の実体験からのストーリーやこの冊子のためにろう者が描いた絵などからなるオリジナルの啓発冊子となっている。

題名は、3種類とも「きょうからともだち」で、聴覚に障がいのある主人公の“野田勇氣（のだ ゆうき）”さんとその友達との生活を描いており、各学年層に応じた手話の必要性や意思疎通について学べる内容となっている。

さらに、学校で利用できる同じ内容の動画を作成し、併せて配布を行った。なお、動画は、野田市公式YouTubeチャンネルでも3月より公開をする。

小中学校の児童・生徒にも、聴覚に障がいのある人への理解を深めることで、聞こえる人も聞こえない人も共に安心して暮らすことができる野田市を目指していく。

## ◆ 啓発冊子 題名 「きょうからともだち」



小学1年生～3年生向け  
絵本



小学4年生～6年生向け



中学生用向け



指文字 50音表

漫画（指文字 50音表が付属）

## ◆ 野田市公式動画チャンネル

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLd5kmAiMzyYbjUrIyzJBSrXXJr6v6Xaly>

## ◆ 配布数

市内公立小学校 20校	約8,000冊
（小学1年生～3年生向け）	約3,800冊
（小学4年生～6年生向け）	約4,200冊
市内公立中学校 11校	約4,200冊

問合せ＝障がい者支援課・内線 2171

野 田 市